

2016. 9. 15 教授会議事要旨

赤門総合研究棟 5 階センター会議室

開 会：13時30分

閉 会：14時20分

出 席：28名

前回教授会（2016.7.21）議事要旨等は、確認の上、原案どおり了承された。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から、教職員の人事異動及び別紙1に基づき客員研究員について報告があった。

2) 所外関係

所長から、前回教授会以降の全学及び学外の情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から、前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

① 諸報告

a. 今年度の行事

所長から、以下のとおり、今年度の行事予定について説明があった。

- ・サマーセミナー（8月4日（木））講師：佐藤香教授、近藤絢子准教授、石田賢示准教授
- ・ホームカミングデイ（10月15日（土））講師：工藤章名誉教授 タイトル：「ドイツ・EUの通商政策と東アジア」
- ・『『ガバナンスを問い直す』I・IIをめぐって』合評会（11月8日（火）15:00~17:00、福武ホール）
- ・東アジア日本研究者協議会第1回国際学術会議（11月30日—12月3日、韓国仁川）
- ・社研の周年事業（2017年2月14日（火）午後、山上会館）

b. 社研のプロシユア(日本語版)〔資料2〕

所長から、在庫切れの為、内容を改訂し新たに作成したことについて報告があった。

c. 教員著作物の可視化と国際発信について

所長から、8月8日付で推薦の依頼があり、8月末までに担当教員を通じて回答したこと。原則として2015年以降の出版物が対象で、全所的プロジェクトの成果を中心に、著者の内諾を得て10点を推薦したことについて報告があった。

d. パーチェシングカード決裁によるオンライン通販の利用

所長から、既にメールで周知したとおり9月20日（火）より運用開始となることについて報告があった。

e. マイクロソフト社と東大との包括ライセンス契約の成約について

所長から、マイクロソフト社と東大との包括ライセンス契約が成約することとなり、2017年5月より実施されることについて報告があった。

② 海外出張〔報告・変更・取消〕〔別紙2〕

所長から、別紙2及び追加申出について報告があった。

## 各委員会の報告

### 1) 予算委員会 なし

### 2) 研究戦略委員会

所長から、社研ビジョン2020のアクションと進捗状況について資料3のとおりたたき台を作成したので、関連する個所の追加、修正等について協力願いたいことについて報告等があった。

その他、人事に関する研究戦略委員会をについて報告があった。

副委員長水町教授から、①社研セミナーの開催報告と予定、周年事業の予定について。②研究倫理研修の開催連絡について。以上2点について報告等があった。

### 3) 研究倫理審査委員会 なし

### 4) 全所的プロジェクト研究運営委員会

委員長から、①ワークショップの予定について。②9月7日(水)ー8日(木)に岩手県釜石市を訪問し、危機対応研究センターの設立に関する協力要請をしたこと。最初のイベントを11月15日(火)に開催予定であること。③釜石調査を再開すること。教授会終了後会合を開催予定であること。④危機対応に関する英語等での電子書籍の刊行に関する検討を開始したこと。⑤危機にまつわる意識や行動に関するアンケート調査を来年早々実施することを検討しているので協力願いたいこと。以上5点について報告等があった。

### 5) 図書委員会〔資料4〕

委員長から①7月に全学の図書館業務システムのリプレイスがあったこと。②資料4に基づいて、東京大学学術資産アーカイブズの調査について、実際にどのような学術資産があるかのアンケート調査があり、社研案を作成したこと。今後さらに詳細な調査が予定されていることから、有用と思われるものがあれば連絡願いたいこと。以上2点について報告等があった。

### 6) 新図書館に係る検討委員会

担当教員から、①アジア研究図書館の組織的な位置づけについては、東文研で素案を作成すること。②人文社会知創成機構について、アジア研究図書館としては東文研と人文社会研究科を関連部局として共同研究の申請をめざすこと。③新図書館の工事については、この度補正予算がつき、早まる見込みであること。このため書籍の拠出についての選定も早まる見込みのため、協力願いたいこと。以上3点について報告等があった。

### 7) 情報システム委員会

委員長から、現在センターと社研本体のウェブサーバーの統合作業を実施しているが、9月27日(火)にウェブサーバーメンテナンスの為、すべてのウェブサイトへのアクセスが不能となるので、今後メールで周知予定であることについて報告があった。

### 8) センター運営委員会〔資料5〕

担当教員から、資料5にもとづいて、①SSJDAへのデータ寄託公開状況②SSJDA利用規定等にかんする検討ワーキンググループを立ち上げたこと。③2016年度計量セミナーについては8月29日(月)~9月3日(土)に夏季セミナーが開催されたこと。春季については来年3月6日(月)~3月11日(土)の期間内に予定していること。以上3点について報告等があった。

### 9) 現代中国研究拠点運営委員会 なし

### 10) 紀要編集委員会

委員長から、今年度紀要に関しては2枠とも埋まり、リサーチシリーズは現在1枠空きがあるので積極的に応募願いたいことについて連絡があった。

11) SSJJ 編集委員会

委員長から、①19号-2を刊行したこと。②来年2月に開催予定の社研の70周年、SSJJ 20周年に関する周年事業にあわせてウィンターイシューを出す予定であること。以上2点について報告等があった。

12) 広報委員会

委員長から、年報について、今月末には刊行予定であること、PDF版もアップ予定であるので、冊子体が不要であれば連絡願いたいことについて報告等があった。

13) 東大釜石カレッジ運営委員会 なし

14) その他の所内委員会〔資料6〕

担当教員から、ベネッセ共同研究に関して、資料6にもとづいて、7月17日(日)に「子どもの生活と学び」2015年調査に関する報告会を開催したこと。秋に4つの学会報告を予定していること。SSJニュースレターに特集を予定していること。2016年度調査については実施が終了し、回収率も高く、現在データクリーニング中であること。また9月20日(火)にボード会議を予定していることについて報告等があった。

15) 全学委員会 なし

協議事項A

1) 客員研究員の受入

所長から、提案があり、承認された。

2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等

所長から、提案があり、承認された。

3) 学外委員等の委嘱〔資料7〕

所長から、資料7のとおり提案があり、承認された。

4) 奨学寄附金 なし

5) 共同研究の受入 なし

6) 受託研究の受入 なし

7) 各種研究員の受入・期間変更 なし

8) その他 なし

協議事項B

9) 2016年度人員配置

所長から、次のとおり提案があり、一部修正のうえ承認された。

① 委員会配置・室体制表〔資料8〕

② 部門配置〔資料 9〕

③ 非常勤講師等〔資料 10〕

#### 協議事項 C

10) 所内研究支援制度の改正について〔資料 3〕

所長から、所内研究支援制度の改正について資料 3 のとおり提案があり、詳細について研究戦略委員会副委員長から、説明のうえ、承認された。

#### 協議事項 D なし

#### 雑件

・ 所員の受賞等について

所長から、所員の受賞について報告があった。

所長から、所員の東京大学卓越研究員採択について報告があった。

・ 2016 年度スケジュール表〔資料 11〕

---

#### 次回教授会までの予定

所長から、次回教授会までの行事予定について、説明があった。